

【高等学校用】

令和6年度学校評価計画

達成度(評価)
A:十分達成できている
B:おおむね達成できている
C:やや不十分である
D:不十分である

学校名 有田工業高等学校

1 前年度 評価結果の概要
・授業研究週間を設けることにより、授業改善がより図られた。今後も新指導要領のつとめてさらに良い評価方法について、改善・検討を続ける必要がある。
・課題研究や学校行事、部活動を中心に地域との連携行事は充実した。特に「地域学習の日」において新たに地域の協力が得られたことも大きかった。今後も課題研究や部活動などで、地域に喜んでもらえるような活動の充実を図りたい。
・令和6年度入学予定者の全国募集による受検者は3名にとどまった。「地域みらい留学」以外の手法を用いた全国からの受検生の獲得手法についても、さらに研究・実践が必要である。

2 SAGAスクール・ミッション 学校教育目標
【SAGAスクール・ミッション】
○有田が持つ様々な地域資源を活用し、ものづくりを通して生涯学び続け、新しい価値を生み出す技術者を育成する。
○国内初の陶器工芸学校の伝統を継承するセラミック科、デザイン科の魅力を磨き上げるとともに、広く県内外に発信して生徒を募集し、学校及び地域の更なる活性化を目指す。
【学校教育目標】
勉情 「愛し」「創り」「光れ」を礎とした自立した人間の育成
「愛し」：自分を大切に、他人を思いやる 「創り」：新しいことに積極的に挑戦していく 「光れ」：一人ひとりが社会に貢献できる人間になる

3 スクール・ポリシー アドミッション・ポリシー カリキュラム・ポリシー グラデュエーション・ポリシー
4 本年度の重点目標
・「SAGAコラボレーション・スクール」重点校として、有田町との連携協働による特色ある教育活動の充実と地域振興への貢献
・県内唯一無二のセラミック科とデザイン科の魅力発信の強化、全国募集の推進及び志願者数の増加

5 重点取組内容・成果指標 最終評価

(1)共通評価項目
重点取組 具体的取組
●学力の向上
●心の教育
●健康・体づくり
●業務改善・教職員の働き方改革の推進
●特別支援教育の充実

(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目
重点取組 具体的取組
○地域との連携
○唯一無二の学校づくり

6 総合評価・次年度への展望